

■米国：10万kW以上の蓄電池計画、世界で8件（うち米国7件）

2019年9月3日付のエネルギー専門誌によると、10万kW以上のリチウムイオン蓄電池が世界で8件設置あるいは計画されており、うち1件が南オーストラリアで2017年に運転を開始した10万kW/12万9,000kWhの容量の蓄電池であり、その他は米国で計画中の7件となる。7件は容量が大きい順で、1.Florida Power & Light社（40万9,000kW/90万kWh、2021年運転開始予定）、2.PG&E社（30万kW/120万kWh、2020年運転開始予定）、3.NextEra社（20万kW/80万kWh、2023年運転開始予定）、4.PG&E社（18万2,500kW/73万kWh、2020年運転開始予定）、5.Arizona Public Service社（10万kW/40万kWh、2021年運転開始予定）、6.Southern California Edison社（10万kW/40万kWh、2021年運転開始予定）、7.Southern California Edison社（10万kW/40万kWh、2020年運転開始予定）である。